

新規組み入れマイクロファイナンス機関のご紹介 No. 3 「タネアケア・プン・カンボジア(カンボジア)」

大和マイクロファイナンス・ファンドの投資対象である「DWMマイクロファイナンスファンドJ-クラスJ」は、2011年5月27日にカンボジアのマイクロファイナンス機関「タネアケア・プン・カンボジア」に現地通貨建てで約200万米ドル相当の投資を行いました。



タネアケア・プン・カンボジア(TPC) カンボジア



総資産額	32百万米ドル (2010年12月末)
総融資残高	22百万米ドル (2010年12月末)
借り手総数 (内、女性)	87,186人(78,842人) (2010年12月末)
貸倒率	1.71%(2010年12月末)

【タネアケア・プン・カンボジア(TPC)とは?】

TPCは農村地域の貧しい女性を中心に事業を興す機会を提供し、日常生活や生活環境の向上をビジョンとしています。またマイクロファイナンス機関として健全な経営を行うことも目的としています。

TPCは効果的で持続的な借り手の経済的自立を支援する金融サービスを提供しています。

【融資実行の理由】

TPCは1年前に新しい経営陣に移行し、この間、融資内容(返済遅延の改善など)に大幅な改善が見受けられ、融資の小口化の徹底が図られたことから、低所得者層への普及が進んでいます。
このように経営面などで順調に成果を挙げていることから、同社への貸付を実施しました。

【カンボジアのMFI事情】

カンボジア経済は、世界銀行が同国のGDP成長率を6.0%から6.5%へと上方修正するなど、順調に推移しています。このような中、昨年、同国のマイクロファイナンス機関(MFI)は借り手の多重債務問題が深刻にならないよう、融資条件の厳格化を行いました。(先日、英経済紙がカンボジアのマイクロファイナンス市場の規制の枠組みは世界で最も優れている、という分析結果を発表)その結果、同国MFIの融資内容は良好な状態が保たれ、融資残高も増加傾向にあります。

また、カンボジアマイクロファイナンス協会(CMA)、カンボジア中央銀行(NBC)、国際金融公社(IFC)が主体となり今年中にMFIの借り手に関する信用調査所を設立する予定です。

借り手の事例

※ご本人の快諾を得て掲載しています。



スマン・ソコムさん

資金使途:
食料雑貨店

ソコムさんの家業は自宅の一部を使った食料雑貨店で、TPCから6年間小口融資を受けながら、着実に家業を伸ばしています。

ソコムさんは、初めはTPCからグループ貸付の一借り手として小口融資を受けていましたが、自分の商売がこれからも大きくなる可能性が高いことを強く感じ、個人向けの融資を申請することにしました。

個人として初めて受けた融資は612万6千KHR(カンボジア・リエル)(約12万2千円:1KHR=0.0199円)でしたが、その後、商売が順調に軌道に乗り、現在の借入残高は1,633万6千KHR(約32万5千円)になっています。

TPCからの融資により取り扱い商品の数が増えたことから、今では近所の人たちから非常に喜ばれています。最近、食料雑貨店の収入が増えたことで、子供達を学校に通わせるための費用も以前よりも心配することがなくなりました。

現在は、食料雑貨店を拡大しながら、子供たちの将来のために貯蓄などをTPCの担当者と一緒に考えています。

※上記は、大和マイクロファイナンス・ファンドの投資対象である「DWMマイクロファイナンスファンドJ-クラスJ」の投資先マイクロファイナンス機関をご紹介します。将来の組み入れを示唆・保証するものではありません。

2ページ目の一般的な留意事項を必ずご覧ください。

お申し込みの際は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご確認ください。

ファンドの特色

1. 世界の貧困問題に取り組むマイクロファイナンス機関(Microfinance Institutions: MFI)の活動を、直接的な融資も含め資金面で支援するファンドです。
 2. 実質的な運用は、マイクロファイナンスに特化した運用会社であるDWMアセット・マネジメント社が行います。
 3. 実質的な運用に当たっては、投資対象国(通貨)を幅広く分散することを基本とします。
 4. 年2回決算を行います。
- 当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。

お申込メモ

信託期間	原則として、2011年3月1日から2021年2月23日まで
購入単位	1,000円以上1円単位*または1,000口以上1口単位 * 購入時手数料および購入時手数料に対する消費税等に相当する金額を含めて、1,000円以上1円単位で購入いただけます。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
決算日	2月および8月の各23日 (年2回。ただし、当日が休業日の場合には翌営業日とします)

投資リスク

当ファンドは、値動きのある有価証券等を投資対象としますので、基準価額は変動します。したがって、**当ファンドは元本が保証されているものではありません。**委託会社の運用指図によって信託財産に生じた利益および損失は、**全て投資者に帰属します。**投資信託は**預貯金や保険と異なります。**当ファンドへの投資には主な変動要因として、「マイクロファイナンス投資にかかるリスク」「金利変動リスク」「信用リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などが想定され、これらの影響により損失を被り、**投資元本を割り込むことがあります。**詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■目論見書のご請求・お申込みは…

■設定・運用は…

大和証券

Daiwa Securities

商号等：大和証券株式会社
金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第108号
加入協会：日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、
社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

東京海上アセットマネジメント投信

商号等：東京海上アセットマネジメント投信株式会社
金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第361号
加入協会：社団法人投資信託協会、
社団法人日本証券投資顧問業協会

ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料	購入金額に下記の購入時手数料率を乗じて得た額とします。	
	購入金額	手数料率(税込)
	5,000万円未満	3.150%
	5,000万円以上5億円未満	1.575%
	5億円以上	0.525%
	購入金額：(申込受付日の翌営業日の基準価額/1万口) × 申込口数	
換金(解約)手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	当ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加えた実質的な信託報酬の上限は 年1.9765%(税込)程度 となります。 ※当ファンドならびに当ファンドが投資対象とする投資信託証券にかかる信託報酬は以下の通りです。 ・当ファンド：信託財産の純資産総額に対し、年1.0815%(税抜1.03%) ・DWMマイクロファイナンスファンドJ-クラスJ： 純資産総額に対し、年0.895%(注) (注)ただし、 信託報酬のうち管理会社に支払う報酬(年0.07%)が125,000米ドルに満たない場合は、125,000米ドルとなりますので、投資信託証券の純資産総額によっては上記報酬率を超える場合があります。 ・東京海上マネーマザーファンド：信託報酬はかかりません。
その他の費用・手数料	信託財産の財務諸表の監査に要する費用(純資産総額に対し、税込年0.0105%(上限年63万円))、信託事務などに要する諸費用、立替金の利息、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外国における資産の保管などに要する費用、借入金の利息および組入投資信託証券においてかかる費用などが保有期間中、その都度かかります。 ※監査費用を除くこれらの費用は実際の取引などにより変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※上記手数料等の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。 **詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。**

【一般的な留意事項】

■当資料は、東京海上アセットマネジメント投信株式会社が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。お申し込みに当たっては必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。■当資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。■当資料に掲載された図表などの内容は、将来の運用成果や市場環境の変動などを示唆・保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある証券など(外貨建資産に投資する場合には、為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。■投資信託は金融機関の預金とは異なり元本が保証されているものではありません。委託会社の運用指図によって信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。■投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。■投資信託は、預金および保険契約ではありません。また、預金保険や保険契約者保護機構の対象ではありません。■登録金融機関から購入した投資信託は投資者保護基金の補償対象ではありません。